

日本認知心理学会 第3回 公開シンポジウム in つくば

高齢社会で豊かに生きる

認知心理学の貢献

— 脳, 山登り, IT機器 —

脳, 山登り, IT機器をテーマに, 最新の研究成果から高齢者の生活の豊かさについて考えます。また, 日常生活にも直結する認知の問題に科学的な視点で切り込む認知心理学の面白さも, ぜひご堪能ください。

皆様のご参加をお待ちしています。

日時: **2012年3月3日(土曜日) 13時30分~16時30分**

場所: **つくば国際会議場(中会議室)** つくばエクスプレス
つくば駅下車 徒歩10分

対象: **どなたでもご参加いただけます。**

参加費無料

講演者とタイトル:

ロベルト・カベサ (デューク大学)

「高齢者の脳: 変化を補うさまざまな形 (Compensatory brain activity and connectivity in older adults)」

※日本語通訳と解説付き

村越 真 (静岡大学)

「中高年登山: 楽しみ、効用、そしてリスク」

原田悦子 (筑波大学, JST-RISTEX)

「『使う』視点からみたデザイン: 使えないのは誰のせい?」

詳細は <http://cognitiveaging.jp/> をご覧下さい。

主催: 日本認知心理学会

共催: JST-RISTEX高齢社会・原田プロジェクト, 日本認知心理学会高齢者心理研究部会